

取扱説明書 1

保存版

器具品番 LRT-18743

リモコン式

商品を取付ける前に必ずご確認ください

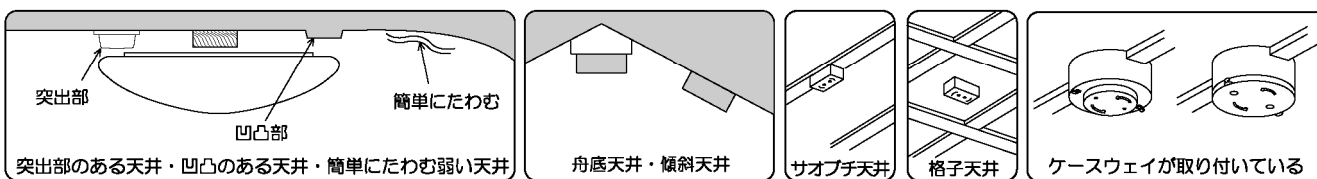
定 格

器 具	使用電圧	周波数	消費電力	待機電力	適合ランプサイズ	LED常夜灯
86W形	AC100V	50/60Hz共通	76W	約1W以下	FHC34形+FHC27形	約0.5W

※この器具は高照度を得るためにインバーター回路によって、ランプ表示出力よりランプ出力を高めて86W相当の明るさにしてあります。

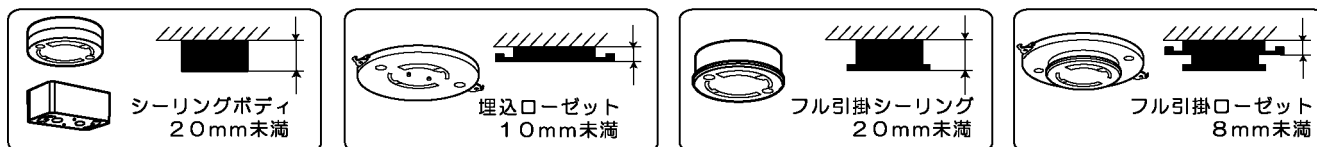
●このような天井、配線器具には取付できません

●取付できない天井

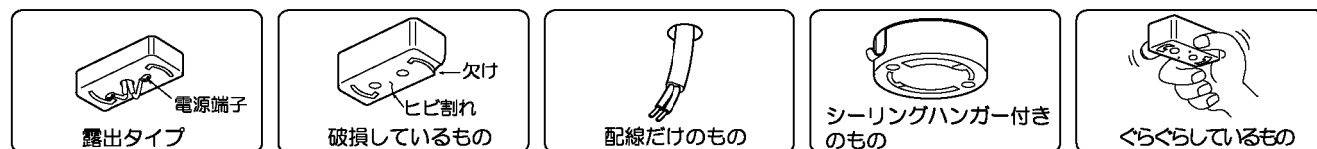


※天井面に密着しないため、本体がグラグラして危険です。

●配線器具の出しろが少ないもの

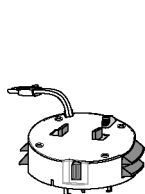


●取付できない配線器具等

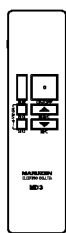


※交換には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店・電気店にご相談ください。

●付属部品



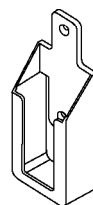
アダプタ
(品番: ECAP-CPA7N)



リモコン送信機
(品番: MD3)



単3形乾電池
(2本)



リモコンホルダー



木ネジ
(2本)

●虫ストップ構造のご注意

- 虫ストップ構造の場合、カバーと器具本体の密着性を高めていますので、温度上昇時にカバーが外しにくくなる場合があります。
- 器具の設置状況によって虫ストップ構造の効果に差がでます。
- 取付けの際、カバーのスポンジに手をふれないでください。正常に取付けできません。

●各部のなまえと器具の取付けかた

※必ず電源スイッチを切ってください。

※自然素材を使用しているため、販売店に展示してあるサンプル品と異なる場合があります。

1 天井の配線器具を確認する

取付けできる配線器具



引掛埋込ローセットAタイプ



引掛埋込ローセットBタイプ



角型引掛シーリング



丸型引掛シーリングAタイプ



丸型引掛シーリングBタイプ

※上記以外の場合は電気工事店に取付けを依頼してください。
※ぐらつきがないか必ず確認してください。

5 コネクタを接続する

●しっかりと確実に差し込む。

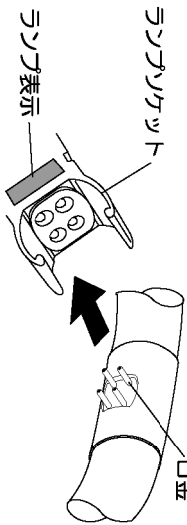
●軽く引張って抜けないことを確認する。



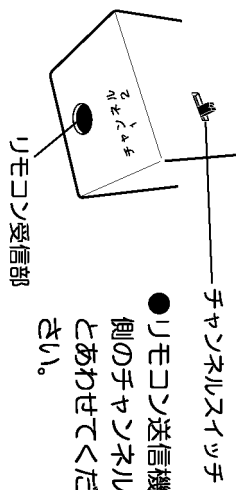
6 ランプの取付けを確認する

●ランプソケットとランプのW数が合っていることを確認する。

●口金にランプソケットが確実に差し込まれていることを確認する。



7 リモコンチャンネルを決める



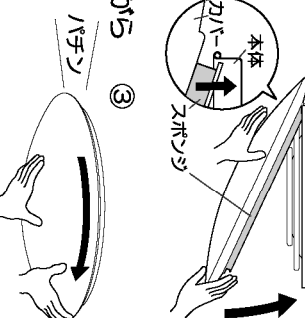
8 カバーを取付ける

①本体「▲」または「△」マークとカバー「▲」マークが合わせやすい位置に立つ。

②本体「▲」または「△」マークへの先端にカバー「▲」マークを突き当てて押し上げる。

※取付けの際にカバーのスポンジに手を触れないでください。正常に取付けできません。

③カバーを軽く押し上げながらパチンと音がするまで右にまわす。このときこれ以上右にまわらないことを確認する。



▲警告 カバーは確実に取付けてください。落下してけがの恐れがあります。

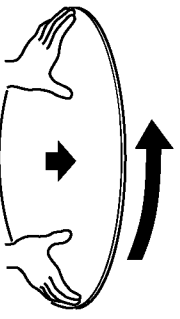
※本体が回転する場合は「④本体をアダプタに合わせ押し上げる」を確認してください。

●器具のはずしかた

※必ず電源スイッチを切ってください
※消灯直後はランプや本体が高温になっています。冷えてからはずしてください。

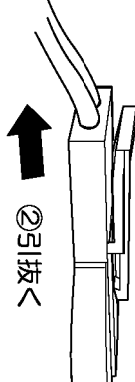
①カバーをはずす

軽く押し上げながら左にまわす。

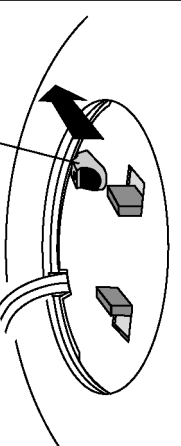


②コネクタをはずす

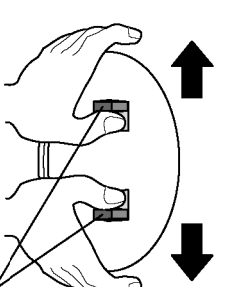
①押さえながら



③アダプタのロックを解除する



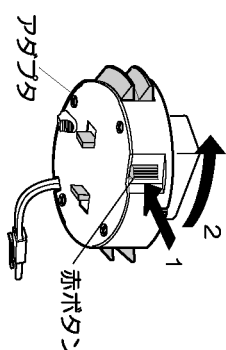
ロックレバーを「ロック解除」に合わせ
④本体をはずす



両手で本体を支えながら緑レバーを親指で外側に開くと本体がはずれます。

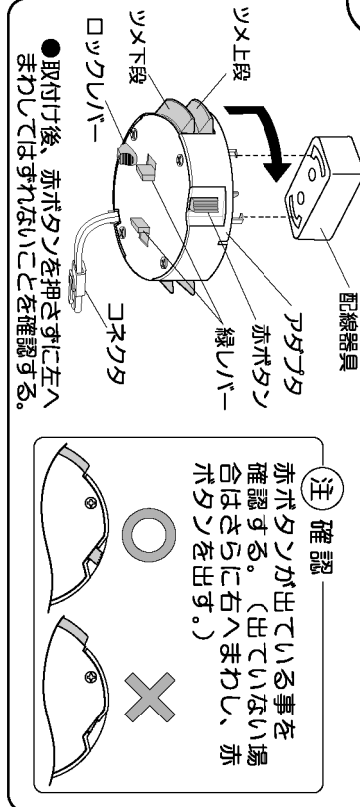
⑤アダプタをはずす

赤ボタンを押しながら左にまわす。



注意 赤ボタンを押さずに強くまわすとこわれます。

2 アダプタを天井の配線器具に取付ける

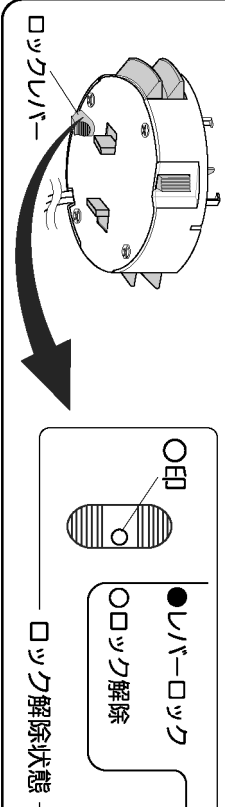


①確認 赤ボタンが出ている事を確認する。(出していない場合はさらに右へまわし、赤ボタンを出す。)

●取付け後、赤ボタンを押さずに左へまわしてはずれないことを確認する。

3 アダプタのロック解除の確認

ロックレバーのO印がロック解除位置マークに合っているか確認して下さい。合っていない場合は、レバーをスライドさせ解除状態にして下さい。

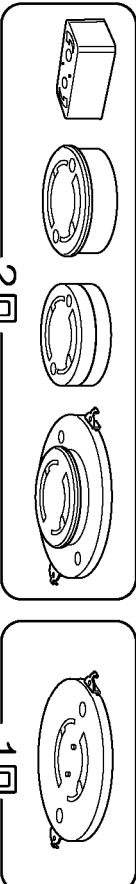


4 本体をアダプタに合わせ押し上げる

本体中央付近を強く押し上げてください。

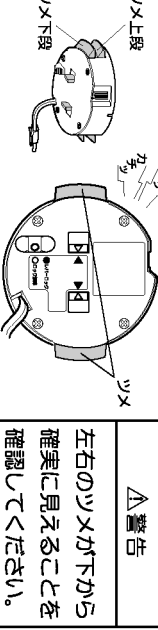
▲警告 天井配置器具によって押し上げる回数が違います。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

※本体が容易にまわらないか確認する。

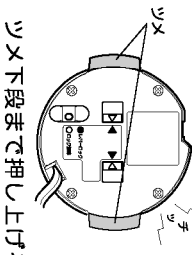


2回 押し上げる

1回 押し上げる



▲警告 左右のツメが下から確実に見えることを確認してください。

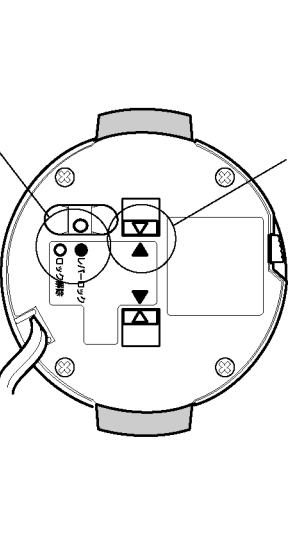


ツメ上段まで押し上げる

ツメ下段まで押し上げる

●アダプタをロックしてください

シールの赤▲と緑レバー▲が合っていることを確認する。



ロックレバーのOを「●レバーロック」に合わせる。

▲警告 本体のカタつきがないか、容易に回転しないか確認してください。

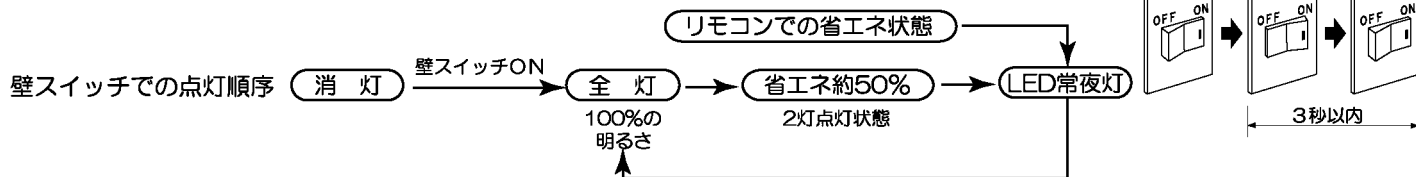
●リモコン・壁スイッチの使い方

※壁付き調光器（ライトコントロール）では使用しないでください。

壁スイッチで操作する

※壁スイッチにライトが付いたタイプでは切替えできない場合があります。

- 壁スイッチをすばやく（3秒以内）OFF→ONさせると点灯状態が切替えられます。



- 壁スイッチを3秒以上OFFにしておくと次のON時には全灯状態になります。

リモコン使用上のご注意

- 本器具に添付のリモコン送信機は、当社リモコン照明器具専用です。
リモコン式テレビなどには使用できません。
また、テレビやビデオのリモコン送信機では、照明器具は作動しません。
- 壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、リモコン送信機で操作しても作動しません。
壁スイッチON及び停電復帰後は、全灯状態になります。
- リモコン送信機は器具に向けて操作してください。
リモコン送信機の周囲に遮へい物がある場合、器具が作動しませんので、遮へい物を取除いて再度ボタンを押してください。
- リモコン部の回路が約1W以下の電力を消費しておりますので、節電のため長期外出時には壁スイッチを切ることをお勧めします。
- 壁スイッチ、送信機のボタン及び電源のON/OFFを続けてくり返し操作しないでください。故障の原因になります。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。
その場合は、壁スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。

リモコンで操作する

※当社別売製品あんしんリモコン(LBRA-40032)には対応していません。

チャンネル切替スイッチ	CH1 / 2
器具のチャンネルに合わせます。 2台ご使用の場合、各器具に合わせて切り替えます。（対応機種に限る。）	
LED常夜灯のみ点灯します。	豆球
OFFタイマー 60分後に消灯します。	60
「ピーピーッ」というブザー音がなります。	
OFFタイマー 30分後に消灯します。	30
「ピーピー」というブザー音がなります。	
●消灯時は無効です。（60分も同じ）	
●セット後のキーを操作すると解除され、操作したキーの状態になります。（60分も同じ）	

●操作距離は天井、壁の色や材質によって変わります。
●リモコンを落としたり強い衝撃を与えないでください。
●室温が低いとリモコンが効きにくくなる場合があります。
●短時間でも停電が起こると復旧時に点灯状態が全灯に切替わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチを切ることをお勧めします。

ON/OFF 全灯/消灯を切替えます。

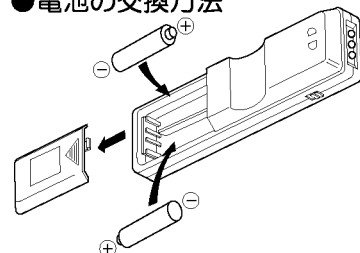
明るく 暗く

約10% 100%

▲/▼ボタンを押し続けると連続的に明るさを調節できます。調節時、全てのランプが点灯した状態で明るさが変化します。

MD3 リモコン品番

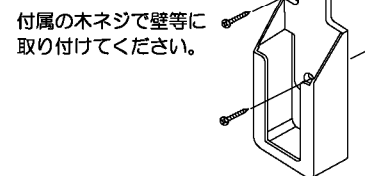
●電池の交換方法



△ 注意

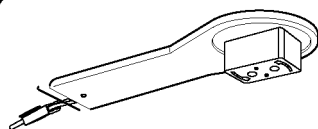
- 新旧、異種の電池を混用しないでください。
- 電池の ⊕ ⊖ は正しく入れてください。
- 単3形乾電池をご使用ください。
- 使用後は可燃ゴミに入れないでください。

●ホルダーの取付け方

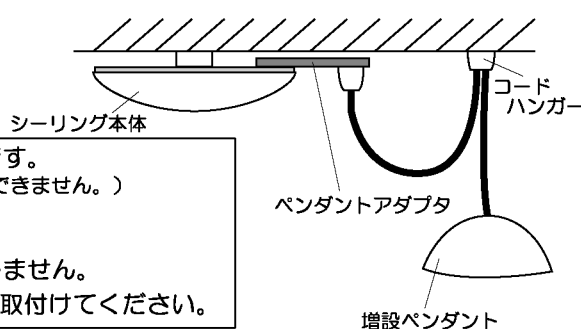


●ペンダント用電源の増設

※別売りのペンダントアダプタが必要です。



ペンダントアダプタ
CA-40061 ※別売です



注意

- 増設できる器具は以下の条件全てにあてはまる必要があります。
- ① スイッチ付ペンダント（それ以外の場合はペンダントのみON/OFFができません。）
- ② コードハンガー付のペンダント
- ③ ワット数が300ワット（3A）以下のペンダント
- 壁スイッチをOFFにすると、増設したペンダントは点灯しません。
- CA-40061（別売）の説明書をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。

取扱説明書 2

このたびは当社照明器具をお買い上げくださりましてありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、充分理解して正しくお使いください。
この取扱説明書は他の商品と共通になっているため、商品と姿図が違う場合があります。

工事店様へ…この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

●ご注意とおねがい



■施工には電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店・電気店に依頼してください。



■部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。
■器具のすきまに金属類（針金など）を絶対に
差し込まないでください。感電の危険があります。



■定格電圧 日本国内交流100V専用です。
海外では使用できません。
過熱し、火災の原因となります。



■この器具は屋内専用です。
屋外で使用しないでください。
火災・感電の原因になります。
5℃～35℃の範囲内で使用してください。



■浴室などの湿気の多い場所や常時温度の
高い場所では使用しないでください。
絶縁性能が低下し、火災・感電の原因
となります。



■煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま
使用すると、火災の原因となります。
すぐに電源スイッチを切ってください。
異常状態がおさまったことを確認して工事店、電器店
に修理を依頼してください。



■このような場所では使用しないでください。
●ストーブなど、温度の高くなる
ものの真上やその付近。
故障や火災の原因となります。



■ランプ交換等によりカバー、本体を外し、再度取
り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実
に取り付けてください。
不完全に取り付けると、落下してけが・物損の原因
になることがあります。



■カバーなどが破損した場合、けがの原因になる
ことがありますので、破損部分に直接手や肌など
を触れないでください。



■ランプは、ランプソケットに確実に取りつけてください。



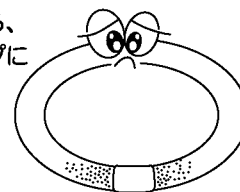
■ランプホルダーを強くはじかないでください。
ランプが破損し、けがの原因になります。



■器具にボールなどの物をぶつけたり、衝撃を与え
ないでください。
器具の落下によるケガの原因となります。



■このような状態になりましたら、
器具のワット数に応じたランプに
取替えてください。(寿命です)
●ランプの端部が黒ずんだとき。
●点滅を繰り返すとき。
●明るさが低下したとき。



■点灯中および消灯直後はランプが熱いので手や
肌などを触れないでください。ランプ・ランプ周辺
を触ると、やけどの原因になることがあります。



■山間部や鉄筋建物など電波の弱い地域では、ラジオ
や屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があり
ます。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを
器具から離してお使いください。



■器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、
他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があり
ます。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電
品を器具から離してお使いください。



■壁付調光器のある回路では使用できません。
照明器具が故障します。



■グロースタータ式の蛍光灯器具には、50ヘルツ、
60ヘルツ用の区別があります。必ず電源周波数
にあった器具をご使用ください。
間違えて使用すると火災の原因になります。

■グロースタータ式やICスタータ式の器具では、
点灯時に「ブーン」と音がする場合があります
が、異常ではありません。

プルスイッチ付きの場合、壁スイッチのみで使用する場合は、
時々プルスイッチの操作を行ってください。
スイッチ機能が損なわれ、故障することがあります。

★点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
★天井の材質や構造によって、天井が変色する場合があります。

●故障のときの処置

●故障かなと思ったら ※下記の内容をご確認ください

現 象	考えられる原因	処 置	インバータ式	リモコン式	IC スタータ式	グロー スタータ式
蛍光ランプが点灯しない	ランプの口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットにはめてください	○	○	○	○
	ランプの寿命	ランプを交換してください	○	○	○	○
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにしてください	○	○	○	○
	ブレーカーがOFFになっている	ブレーカーをONにしてください	○	○	○	○
	グロースタータの寿命	グロースタータを交換してください				○
	グロースタータのゆるみ	グロースタータを締めなおしてください				○
点灯するが突然消灯する	器具がランプの寿命を検知して保護回路がはたしている	電源を切って新しいランプと交換してください	○	○		
リモコンで操作できない	リモコンの電池の寿命	リモコンの電池を交換してください		○		
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れてください		○		
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを照明器具と合わせて操作してください		○		
	壁スイッチまたはブレーカーがOFFになっている	壁スイッチまたはブレーカーをONにしてください		○		
帰宅すると点灯していた	雷、瞬時停電、停電復帰などで、電源が一瞬「ON→OFF」となり、壁スイッチの操作と同じ現象が起こっている	壁スイッチをOFFにしておいてください		○		
異常点灯（ランプのチラツキ、自動的に点灯状態が変わる、操作しても点灯状態が変わらない）	ノイズによるマイコンの異常動作	①壁スイッチを一旦切り、再度入れてください ②ブレーカーを一旦切り、再度入れてください		○		
点灯当初にランプの一定方向に明暗のパターンが連続して発生する（移動縞現象）	ランプがまだ温まっていない状態です	数分後に正常な状態へ復帰します	○	○	○	○



上記の処置をおこなっても現象が続く場合には、電源を切り、お買上げの販売店またはお客様相談センターへ器具の型番（器具の銘板に表示してあります）と現象を連絡していただき、ご相談ください。
尚連絡されるときはお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

●お問い合わせ

■お買上げいただきました販売店、
工事店または、右記までご連絡ください。

●お客様相談センター
フリーダイヤル



0120 - 159087

（受付時間：AM9：00～PM5：00/土・日・祝定休）



丸善電機株式会社

<http://www.maruzen-denki.co.jp>

本社 〒664-0845

兵庫県伊丹市東有岡2-16

●お手入れとランプ交換について

※必ず電源を切ってしばらくしてから
行ってください

- 器具には寿命があります。器具交換の目安は、使用環境によりこととなりますが約8～10年です。
- 設置してから8～10年経ちますと、外観に異常がなくても内部の劣化が進んでいます。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JISC8105-1 解説による。）
- 周囲温度が高い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などによる点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- 不具合がありましたら、そのまま使用しないで、工事店、電器店に修理を依頼してください。

★インバータ器具の場合は1本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらき、次のような現象となり正常点灯しません。
電源を切ってすみやかにランプ交換をしてください。

- ・ランプが消灯する。（点灯操作時）
- ・豆球しか点灯しない。（豆球操作時）
- ・保護回路がはたらくと、最初は点灯しますが、すぐに消える現象が発生します。

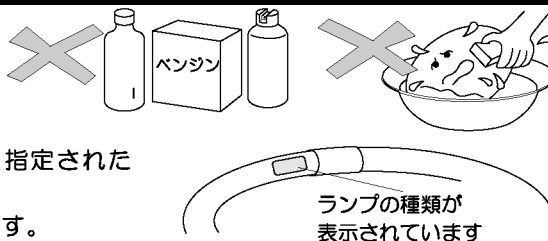
※ランプ交換の際には、すべてのランプを同時に交換することをおすすめします。

※ランプ交換した後は、点灯切り替えをおこなって再点灯してください。

※ランプを交換しても現象が続く場合は、電源を切り、お買い上げの販売店またはお客様相談センターへ
ご相談ください。

■ランプを1本外して使用しますと同様の現象が発生しますので、ランプを1本外した状態で使用しないでください。

- シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、
殺虫剤をかけないでください。
- 器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは
絶対にやめてください。火災・感電の原因になります。
- ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって、指定された
（適合する）ランプを使用してください。
指定以外（適合しない）ランプを使用すると火災の原因となります。



●補修部品のご案内

補修部品は

- ・ お買い上げの販売店
- ・ 弊社お客様相談センター
- ・ 弊社ホームページ

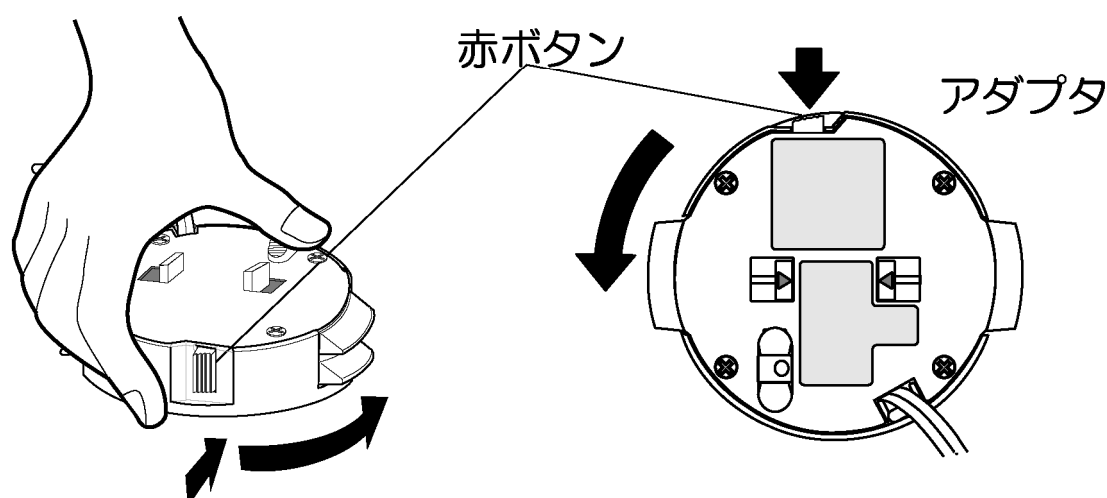
でお取り扱いしております。

取扱説明書 1に記載されております「器具品番」および
お求めになる補修部品の「品番」をお知らせください。

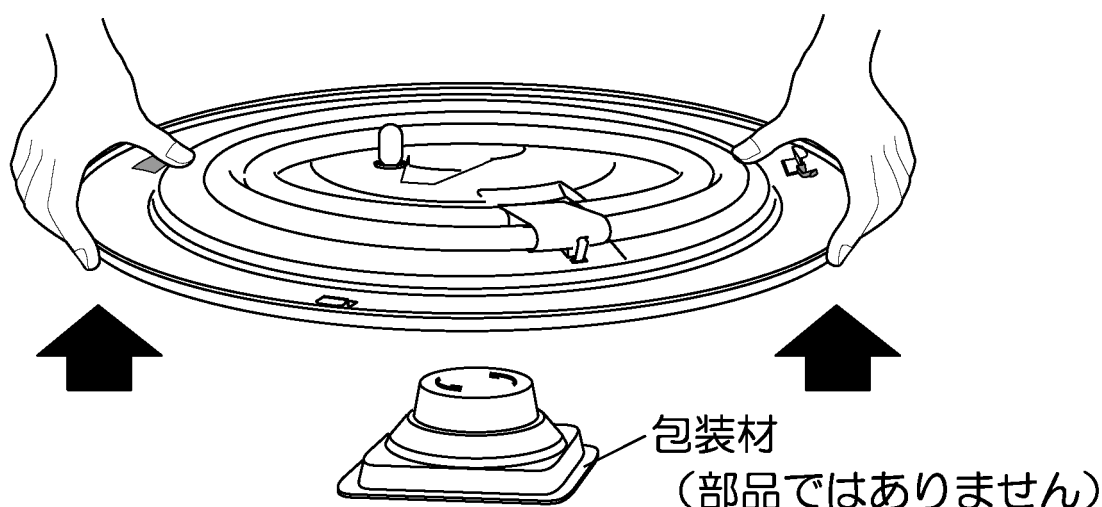
有償、無償の区分につきましては、「丸善電機照明器具保証書」をご覧ください。

器具本体の取り出し方

1. 器具中心にあるアダプタを取りはずす
アダプタ側面にある赤いロック解除ボタンを押しながら左に回してください。



2. 器具本体を取りはずす
アダプタがはずれると器具本体を持ち上げることができます。



※ランプにテープが貼り付けられている場合は剥がしてからご使用ください。